

笑顔あふれる大戸小



大戸小マスコットすぎっぴー

大戸小だより

URL:<http://oto-e.saitama-city.ed.jp/>

開校148年 学校教育目標 ○かしこく ○やさしく ○たくましく



令和2年9月30日
学校だより10月号
さいたま市立大戸小学校
☎831-3796
明治6年開校

たくさんの感動や感情を大切に！

校長 長島 クミ子

秋の気配を感じられる日が続くようになりました。勉強の秋、運動の秋、食欲の秋といわれるように何をすることも過ごしやすい季節をむかえました。10月も笑顔とおもいやりを忘れずに、仲良く元気に過ごしていきましょう。

9月は、自由研究や絵画、絵日記等が各学年の廊下に掲示されていました。自由研究では「スイカのたねの数はおおきさにかんけいがあるか」「パンはなんでふくらむの」「メダカの生態」「オジギソウの仕組み」など、不思議に思ったことを調べ、考えたことや感じたことをわかりやすく、丁寧^{ていねい}にまとめてありました。絵画は、各自の感性があふれるよい作品になっています。絵日記では短い夏休み^みでしたがその中でも楽しく過ごした様子がまとめられていました。大戸小学校の魅力^みを伝える新聞も飾られています。



(写真カット)



このように、子どものころは、たくさんの初めてに出会ったり、感動したり、驚^{おどろ}いたりすることがあります。その時に、これはすごい！なぜ？どうして？と思ったことを自分で調べてみる^{しよくよく}ことが学びを深くしていきます。例えば、きれいな夕焼けに感動した時、なぜ今日の夕焼けはきれいに見えるのかを周りの人に答えを聞く前に、自分で考えてみる習慣をつけてみましょう。今しか感じる^みことができない、たくさんの感動や感情を大切に^{しよくよく}して、仲間とともに心豊かな子へと成長していきましょう。

保護者の皆さま、今年度、新学習指導要領がスタートしました。今回は「生きる力～学びの、その先へ」です。これからの社会がどんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい、そして、明るい未来を共に創っていきたいという願いが込められています。文部科学省の調査では、次のような保護者の働きかけがあると子どもの学力も高くなる傾向があるとまとめられていました。（平成29年度全国学力・学習状況調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究より）○学校や友だちのこと、地域や社会の出来事など家庭での会話が多い。○テレビ・ビデオ・DVDを見る時間などのルールを決めている。○ゲームをする時間を限定している。○子どもに本や新聞を読むようにすすめている。○子どもに最後までやり抜くことの大切さを伝えている。○自分の考えをしっかりと伝えられるようになることを重視している。○地域や社会に貢献するなど人の役に立つ人間になることを重視している。例ではありますが、参考にしてみてください。本校におきましても、主体的に考え、ともに学び、粘り強く取り組むことができるよう「かしこく やさしく たくましく」を学校教育目標として日々教育活動に取り組んでおります。新学習指導要領のもと、学校・家庭・地域とで子どもたちの「生きる力」を育ててまいりたいと思います。今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

【石巻市立大川小学校のひまわり】今年も大戸小学校では大川小学校のひまわりの種をひまわりのおか^みにまきました。東日本大震災で津波の被害にあった大川小学校の児童のお母さんが、地震の日^みに子どもたちが目指した丘にひまわりの種を植え、そのひまわりを広げることで津波被害、各地で起こる災害を風化させずに心に残していき、思いやりのある優しい子どもたちを育みたいという願いが込められています。来年の3月で10年。風化させずに防災について考えていきましょう。

